

## 5月23日、24日、25日 5年生軽井沢移動教室



1日目は、松井農園に行きました。

リンゴの栽培方法や仕事の大変さを教えていただき、「摘果」という作業のお手伝いをさせていただきました。

暑さでクタクタになったあとの、リンゴジュースの味！「あまーい！」「おいしい！」子供たちの表情がパッと明るくなり、感動の声をあげていました。

2日目は、まず向かったのは、神津牧場です。バター作りや、乳しぼり体験をしました。

「かわいい！」「牛って温かいんだね！」「ベロがザラザラしてたよ！」

初めは牧場独特の臭いや、大きな牛に戸惑っていた子どもたち。しかし慣れてくると、夢中で子牛をなで、餌をあげていました。

食事のあとのソフトクリームも絶品でした！



次に向かったのは、碓氷峠です。

レンガ造りの眼鏡橋を眺めたりしながら、日信越本線の廃線跡を歩いたり、気持ちのよい緑の中をハイキングしたりしました。



## 軽井沢移動教室の感想（5年生）



（5年1組）

神津牧場では、わたしがきれいな動物をさわることができるようになりました。牧場でバター作りと乳しぼり、子牛のエサやりを体験させてもらいました。バター作りでは、バターが固まるまで、たくさんふることが、とても大変でした。でもだんだん固まっていって、おいしいバターが作れそうな気がして、とても楽しみでした。乳しぼりでは、動物がきれいで、さわるのがいやだったけれど、友だちが体験しているのを見て、自分でがんばってみようと思い、体験してみたら、いろいろ乳しぼりのことを学ぶことができました。（村田 光優）



（5年2組）

ぼくは佐久パラダが一番思い出に残っています。それは、一番つかれたからで、さらに一番うれしかったからです。ぼくは地図係をやりました。社会でけっこう地図を見ているので、この係を自分からやろうと思いました。地図と自分の位置をかくにんしながら歩き、道を教えるからものすごく頭、足、息がつかれました。山道がさらに体力をうばうので、もう動けないと思いました。でも、一つ一つのチェックポイントに着くたび、つらさがとんでいきました。（丸石 瑛大）